

こうのす民報

議会報告版

2018年1・2月号 第385号

日本共産党鴻巣市委員会の見解を紹介します。

日本共産党鴻巣市議団
竹田えつ子 すわみつえ
☎542-7072 ☎507-4151
FAX542-7101 FAX596-9440

2018年 市民の願い、実る年に



「300万署名」を呼びかける竹田・すわ市議(中央)

3000万署名で9条改憲発議やめさせよう

新しい年を迎え、平和な社会を切に願って挨拶申し上げます。
安倍首相が改憲に向けて議論を進めると明言を繰り返していますが、国民は改憲を求めておらず、新聞やテレビの世論調査でも「急ぐ必要はない」が多数を占めています。
このような中で、2018年度から小学校で道徳の教科化が始まります。
鴻巣市においても教師用指導書などが予算

化されました。軍国主義を育てた戦前の「修身」教育を思い起こすという意見もあります。
先の大戦の痛苦の反省のもと、2度と戦争をしないと誓ったのが憲法です。
安倍政権による9条改憲を許さず憲法を生かさうと、「安倍9条改憲NO!憲法生かす3000万署名」を皆さんと一緒に進めて、憲法と平和を守るために力を尽くします。

命とくらし守る鴻巣市に

日本共産党が予算要望書を提出

政府の来年度予算案は、総額で約97兆8000億円。憲法9条を焦点に改憲めざす安倍政権のもとで、軍事費の膨張が鮮明です。一方で、くらし関連の予算は1300億円圧縮されました。
こうしたもとで、鴻巣市の新年度予算(案)が編成されていきます。
日本共産党は、昨年12月19日「2018年度予算編成にあたって、大型開発よりも市民の命・くらし優先の予算編成にすること」を求めた要望書を、原口和久市長に提出しました。

市民との絆弱める民間委託に反対

映画館の運営委託(株)ティ・ジョイに

全国で唯一市営映画館を所有しているのが鴻巣市です。その映画館の運営を引き続き(株)ティ・ジョイ(東映系)に今後5年間で1億5500万円で管理委託することが決まりました。

日本共産党は、市民の貴重な税金を投入しているにも関わらず、ティ・ジョイから出される決算書は黒塗りであること、民間だけで営業している方が収益率も高く、民間の活力というならば、独自の採算努力を行わせるべきであることなどを指摘して反対しました。

市民活動センターまでも民間委託

市民活動センターは、市民の交流の促進と市民活動の活性化を図ることを目的として、これまで直営で運営してきました。市民活動が活発になることは、街の活性化、ひいては鴻巣市の発展につながるため、行政職員とともに進めていくことは大事です。

この一番大事な役割をはたす市民活動センターを効率の名のもとで、街活性化室(株)と(株)サンワックスに委託することは、行政と市民の絆を弱めることになるかと日本共産党は反対しました。

提出された請願・意見書に対する採決結果

- 「国連核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」の提出を求める請願
〈賛成〉竹田えつ子、すわみつえ、菅野博子、加藤久子、中野昭、〈棄権〉5名、賛成少数で否決
- 保育士の処遇改善を求める請願
〈賛成〉竹田えつ子、すわみつえ、菅野博子、加藤久子、〈棄権〉1名、賛成少数で否決
- 「森友学園・加計学園」にかかわる疑惑解明を求める意見書
〈賛成〉竹田えつ子、すわみつえ、菅野博子、加藤久子、中野昭、阿部慎也、羽鳥健、細川英俊、〈棄権〉1名、賛成少数で否決

「国保税の値上げはしないで」署名にご協力ください

2月15日まで取り組んでいます。命と健康・くらしを守るためによりしくお願い致します。

本音がわかる 明日が見える

しんぶん 赤旗

●日刊紙/月3,497円
●日曜版/月823円

見本紙 大塚村

憲法、社会保障、原発、雇用、TPP... 「本音が知りたい」その思いにこたえる新聞です。暮らしに役立つ情報も満載です。

法律・生活相談

毎月第4金曜日13:30~15:00日本共産党鴻巣市委員会事務所 法律相談の場合あらかじめ予約をお願いします。問い合わせは竹田えつ子、すわみつえ



竹田えつ子議員

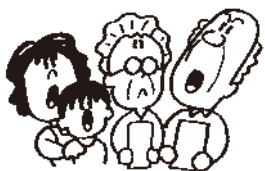
国保税の値上げはしないで 市民の声が生きる市政を

国保の広域化に伴い、 値上げはしないこと

問 日本共産党は今、「広域化になっても国保税の値上げをしないことを求める署名」にとり組んでいます。市民からも「この通り」との声も寄せられています。

答 蕨市は、「広域化になっても値上げしません」と明言しています。本市でも値上げしないことを求めます。

問 埼玉県は、市町村で法定外繰り入れをしている現状が指摘され、赤字解消計画を立てることになっています。この方針に基づき保険税の決定をします。保険税の改正は必要と考えており、3月議会に提案する予定です。



ごみ処理施設建設候補地 周辺の整備は

問 台風21号が去った10月23日、建設候補地であるカントリーエレベーターと郷地・安養寺クリーンセンター周辺の農道や田んぼは稲の穂が見えるだけに冠水していました。何故にこの地なのか考えさせられました。

答 ごみ処理施設候補地の市道・農道・排水路の整備はどのように検討している伺います。

問 市道・農道の整備車両の搬入路については、大雨等により冠水することのないよう排水路については、工法などの詳細は決まっています。関係機関と協議して進めていきます。



富士見保育所の廃止 保育所利用者の意見を よく聞いて

問 鴻巣駅東口再開発ビル2階に保育所ができると聞いています。一方で富士見保育所の廃止が言われています。廃止を前提とした意見聴取ではなく、保護者の意見をよく聞くことを求めます。

答 「教育・保育の量の見込みおよび確保方策」等の見直しについて、次世代育成支援対策協議会で検討していただき「鴻巣市子ども子育て支援事業計画」について答申をいただきました。再開発ビル内に定員60名の認可保育所の開設が、2019年4月に予定されています。これに合わせて同規模の富士見保育所は廃止する計画となっています。現在保育所に入所させている保護者から意見聴取をしています。

他に公契約条例の制定、市臨時職員の処遇改善について質問をしました。



すわみつえ議員

市民の安全を守る災害対策 保育所増設、介護の充実を

集中豪雨に対する 雨水対策について

問 10月23日の台風21号は鴻巣市で総雨量200ミリメートルを超え、広い地域で道路や田畑の冠水の被害が発生しました。田畑から流れ出た土砂の撤去や破損した道路の早期復旧を求めます。また、今後の集中豪雨に対応する雨水対策はどのように計画されているのか。特に被害の大きかった幸町では、大間調整池の容量が大雨に対応できる容量となっているのか伺います。

答 道路舗装の破損箇所は年内に修繕が完了する見込みとなっています。土砂・稲わら・ごみの撤去は地域の皆さんの協力を得ながら業者委託も行い進めています。

問 今後の雨水対策は2019年度までにさらなる排水管の整備を行い、河川に放流する計画となっています。既に

認可保育所を増やして！

問 完成しているポンプ場や調整池の適切な維持管理を行い被害の発生、拡大の抑制を図ります。

問 当市の保育所では0・1・2歳児の定員超過での入所が顕著であることから認可保育所の増設を求めます。

答 定員20名以上の認可保育所の増設は県が認可を行っています。保育の見込み量を大きく上回る入所希望があることから現在、市は県と協議をしています。

利用者・介護事業者の声を 生かした介護サービス計画を

問 第7期介護保険事業計画策定が行われています。計画には利用される方・ご家族・事業者の声を生かしたものであるよう求めます。

急がれる教職員多忙化の改善

問 教職員の長時間・過密労働が大きな社会問題となっています。長時間労働を改めるには、市教育委員会が、個々の勤務時間を管理することが必要です。当市における教職員の勤務時間実態を伺います。

答 2017年9月から11月のデータより、小学校で1ヶ月平均で月43・5時間、中学校で平均43・6時間となっており、1ヶ月80時間を超える職員が小中学校ともに全市で各14名(小中学校で4%中学校で7%)でした。中学校の休日における部活動は手当支給のためこの時間数には含まれていません。

※再質問で、休日の部活動指導の時間も調査対象とした管理を行うこと。また、子どもたちひとりひとりに目が届く教育が行えるよう、35人学級などの抜本的な対策を求めました。